

わたしの 妊娠報告書

記載日 2016年7月30日

おめでた宣言日	2015年	11月
年齢 (31) 歳	平成 (23) 年 (11) 月	結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。	

不妊治療歴	(2) 年 (6) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKA での治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 (?) 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (8) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 (/) 回	
<input type="checkbox"/> 顕微授精 (/) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

私はあまり気にしませんでした。第一に心がけていました。
記録などをつけておりました。一方はむくむくと思いましたが、
私の場合、不妊のはまりた原因がわかりなかつたこともあり、
あまりがんしゃにするに自分が精神的に追いつかぬように
思ったので、あまり気にしませんでした。治療に取り組みました。
※ 先生に伺ったところ、コーヒーと不妊の因果関係はなにも
なかったので、飲んでいました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

不妊の原因がわかりなかつたこともあり、いつどの段階で治療をステップアップするのかわからないのか？この治療をいつまで続けていくのかと決めるのが一番苦労したように思えます。

その他 (通院・治療費・家族など)

治療が本格化して来た頃に、私の働いていたフルの正社員では足りないので、治療費が一番重たくのしかかりました。ステップアップすれば治療費も跳ね上がります。ですが、必ず良い結果が出るわけでもなく、出来る治療方法にも限りが見えてくるという2つの点で辛かったです。

治療中の方へのアドバイス

不妊治療は頑張り、たとえいつか成果が出るというわけでもなく、本当にゴールが待っているのかわからないという辛さを感じます。時には他人の何気ない一言に傷ついたり、落ち込んだりすることがありますが、辛い時は思いっきり泣き出して自分を甘やかして下さい。パートナーと衝突した時も、それも必要の時間だと思ってい二人三脚で頑張ってください。人でも多くの方へうまくいくようバリエーションをお祈りしております。

スタッフへのご意見など

スタッフの皆様には大変お世話になり、感謝の気持ちでいっぱいです。皆様が朝早くから夜遅くまでお休みのほとんどはよく働いて下さっているお陰で働いている時にも治療が続けられ、その姿に励まして頂いたことありました。ASKAさんを卒業してから夫婦二人、お腹の赤ちゃんを撫でてはばかり皆様の話をしたりしています。特に中山先生、担当して下さいました

↑
阿比留さん
ありがとうございます
ご返信しました